

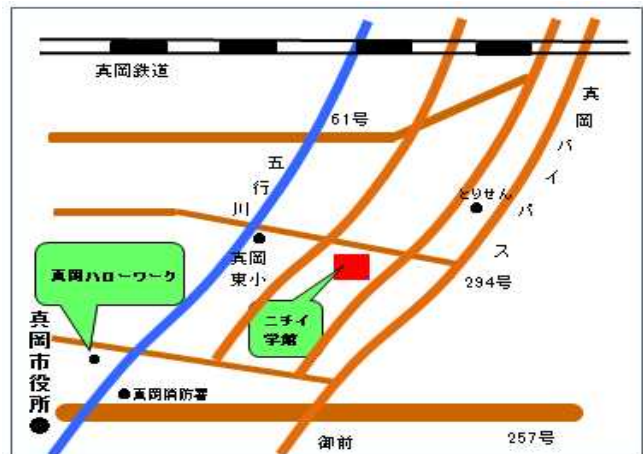
介護職員初任者研修科(5月コース)

県立県央産業技術専門校では、再就職を促進するために、ハローワークに求職登録をされている方を対象に、職業訓練を実施いたします。

1. 受講対象者 公共職業安定所長の受講指示、受講推薦、支援指示が受けられる方。
2. 定員 20名 (一般離転職者)
3. 訓練期間 2か月 平成29年5月1日(月)から平成29年6月30日(金)
 訓練時間 午前9時30分から午後4時30分まで 6時間
 休日 土・日・祝日及び校長が定める日とする。実習中はこの限りではありません。
4. 訓練実施場所 (株)ニチイ学館 真岡教室
 真岡市東光寺1-16-5 (駐車場は有料です。)
5. 訓練内容 別紙、訓練カリキュラムをご覧ください。
6. 受講料他 受講料は無料です。但し講習用テキスト代(15,000円)が必要です。
 訓練生総合保険料(2,400円+振込手数料)は希望の方が加入します。
 消耗品・資格取得に係る費用は受講者の負担となります。
7. 募集期間 平成29年3月1日(水)～3月31日(金)
8. 選考日時 平成29年4月12日(水) 選考は午前10時からです。
 受付は午前9時30分から50分までです。
9. 選考会場 県央産業技術専門校(本館3階 視聴覚教室)
 宇都宮市平出工業団地 48-4(車の方は本校グラウンドに駐車してください。)
10. 選考方法 提出書類・適性試験(30分、50問)及び面接試験の結果により、総合的に選考します。
11. 試験結果の簡易開示
 試験の結果については、口頭で開示を請求することができます。開示を希望する場合には、受験者本人が合格通知書又は結果通知と写真付き身分証明書を持参の上、県央産業技術専門校までおいでください。電話、はがき等による開示請求はできません。
12. その他
 *平成29年度国及び栃木県の事業計画により、訓練の中止又は変更を行うことがあります。
 ①指定の入校願書及び履歴書にご記入の上、住所を管轄する公共職業安定所に申込をしてください。
 ②選考には、筆記用具等、雇用保険受給資格者証(雇用保険受給者)を持参してください。辞退する場合は電話連絡をしてください。
 ③応募者が少ない場合は、訓練を中止する場合があります。予め御了承願います。



(選考会場) 県央産業技術専門校
 TEL: 028-689-6380



(訓練実施場所) (株)ニチイ学館 真岡教室
 TEL: 028-624-3667

訓練カリキュラム

株式会社ニチイ学館

訓練科名	区分 (県央校)	訓練科名 介護職員初任者研修科 (5月コース)	就職先の 職務	高齢者・障害者(児)の福祉施設、訪問介護事業所、医療機関等の介護従事者	
訓練期間	平成29年5月～平成29年6月 (2ヵ月)				
訓練目標	<p>基本的な介護を実践するために最低限必要な知識・技術を理解し、介護員としての基礎を形成する介護職員初任者研修課程を取得する。</p> <p>また、就業のための面接等に必要なマナーを身に付け自己アピールの為の履歴書・職務経歴書が記載できるようにする。</p>				
訓練の内容	科 目		科 目 の 内 容		訓練時間
	学 科	・職務の理解	・多様なサービスの理解	介護職の仕事内容や働く現場の理解	6
		・介護における尊厳の保持・自立支援	・人権と尊厳を支える介護	自立に向けた介護	12
		・介護の基本	・介護職の役割、専門性と多職種との連携	介護職の職業倫理	6
		・介護・福祉サービスの理解と医療との連携	・介護保険制度	医療との連携とリハビリテーション 障害者総合支援制度およびその他制度	12
		・介護におけるコミュニケーション技術	・介護におけるコミュニケーション	介護におけるチームのコミュニケーション	9
		・老化の理解	・老化に伴うこころとからだの変化と日常生活	高齢者と健康	6
		・認知症の理解	・認知症を取り巻く状況	医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	6
		・障害の理解	・障害の基礎的理解	障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、 かかり支援等の基礎的知識	5
・こころとからだのしくみと生活支援技術		・介護の基本的な考え方	介護に関するこころのしくみの基礎的理解 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	12	
		生活と家事 快適な居住環境整備と介護			

	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返り ・就職支援 ・実習オリエンテーション ・安全衛生 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返り 就業への備えと研修修了後における継続的な研修、修了試験 ・就職活動について 模擬面接 履歴書作成 キースキル ・実習先での心得・マナー ・個人情報の取扱い 感染対策 非常災害 リスクマネジメント 腰痛予防 ・入校式 オリエンテーション 修了式 	<p>6</p> <p>20</p> <p>1</p> <p>2</p> <p>8</p>
実 技	<ul style="list-style-type: none"> ・こころとからだのしくみと生活支援技術 	<p>整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護 介護課程の基礎的理解 総合生活支援技術演習 知識と技術の評価テスト</p>	<p>54</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・実習 ・介護技術の復習 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設実習（6h） 在宅サービス提供現場見学（6h）または、訪問介護実習（6h） ・模擬実習、介護技術の復習、実習まとめ 	<p>12</p> <p>45</p>
<p>訓練時間総合計 222 時間（学科 111 時間、実技 111 時間）</p>			
機器設備	<p>ギャッチベッド 簡易浴槽 排せつ用具 車いす 杖 歩行器 パスベンチ シャワーボトル ビーズマット等</p>		